

ANKOM TECHNOLOGY

ANKOM^{TDF} DIETARY FIBER ANALYZER



食物繊維分析装置 自動化されシンプルなシステム

AOAC 991.43及び985.29 メソッドを自動化します。
AOAC 2009.01及び2011.25にもアップグレードにて対応可能です。
迅速かつ自動化されたフィルタリングプロセスを使用します。
IDF/SDF及びTDFを評価できます。
フィルターの目詰まりを解消します。
。分析費用を削減します。
同日18サンプルの分析が可能です。（9サンプルの重複分析）
ウォーターバス及び濾過フラスコは不要です。
コンピュータ制御による完全自動化されたシステムです。

ANKOM^{TDF} 食物繊維分析装置は、栄養表示、品質管理及び研究を容易にします。非常に時間のかかる分析手法を完全自動化することで、ANKOMの分析器は分析精度を向上し、さらにサンプルあたりの労力、時間、コストを削減します。高度なコンピュータ制御のマルチチャンネルポンプは、溶媒、酵素、リンス溶液などの添加を自動に行います。温度およびアジテーションのレベルをプロセス全体通して制御する複数のウォーターバスが不要となり、スペースをより確保することができます。アドバンスドフィルターバッグテクノロジーはフィルター表面積を増加することによりフィルタリングに必要な時間を減らし、かつ真空フラスコ及びびるつぽの使用を不要とします。一例として、オーツ麦のサンプル等は2分以内にフィルタリングが可能です。このフィルタリング作業も自動化されており作業中の操作は全く必要ありません。このシステムではスタンドアロンIDF、SDF、及びTDF分析が可能です。さらにこのシステムには後続するHPLC分析のための濾液を確保する機能が含まれています

世界を養うために貢献してきます



食物繊維分析を自動化するためにデュアルコンパートメントフィルターバッグを開発し、シンプルでありながら最先端技術を提供します。各コンパートメントは、各メソッドの独自要求に適合するように設計されています。例えば酵素消化による精密な濾過とSDF析出やANKOMフィルターバッグ技術(FBT)などです。

迅速でオペレーターを必要としない
フィルタリングを提供

分析精度を向上メ

ソッドを自動化

手動によるサンプルの取り扱いを排除

分析の人為的なばらつきを排除

分析コストの削減

ANKOM^{TDF} DIETARY FIBER ANALYZER



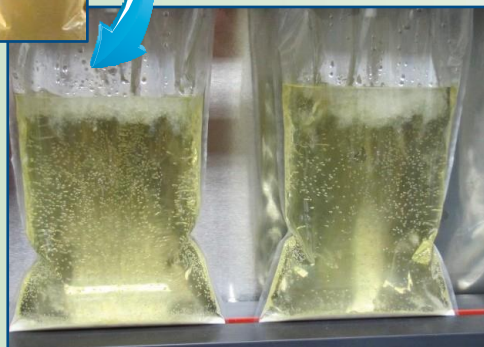
タッチスクリーン。
コンピュータ制御により
人為的ばらつきを排除します。

温度制御されたアジテーションにより完全な消化を保証します。

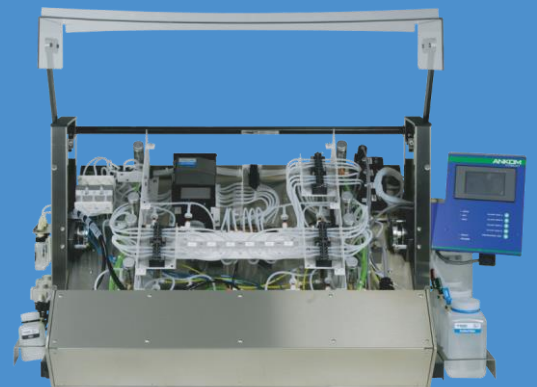


拡大された濾過面積により、
フィルタリング時間が大幅
に短縮されます。

SDF析出を効率的に完了し
ます。



すべての化学溶媒および酵素はクイックコネクトにより簡単にアクセスできます。充填と接続が容易で、すべての溶液は必要に応じて自動的追加されます。



メンテナンスを容易にするため、パネルはピボット機構を採用しています。これによりサービスの際にも機器を移動させる必要はありません。

世界を養うために貢献してきます

ANKOMテクノロジーは、世界中で繊維および脂肪の分析に使用されているフィルタバッグテクノロジー(FBT)の開発元です。当社は常にお客様のニーズである時間のかかる分析方法の改善に努めており、97カ国以上のお客様に品質と革新に定評があります。当社は、機器、化学薬品、その他の補助製品を繊維研究、粗脂肪抽出、総脂肪抽出、或いはin vitro/situ等の研究、サポートを提供しています。私たちは日々品質とサービスを高めコストを低く抑えるために懸命に取り組んでいます。

三紳工業株式会社 analyze more with SANSHIN.

〒222-0001

横浜市港北区樽町2-12-1

Tel: 045-531-7741 Fax: 045-531-9345

メール: info@sanshinkogyo.co.jp Web:

www.sanshinkogyo.co.jp

ANKOM
TECHNOLOGY